

報第29号

株式会社じよんのび村協会経営状況報告書

令和5年（2023年）9月5日提出

柏崎市長 櫻井雅浩



令和5（2023）事業年度  
事業計画及び予算



# 第3期営業計画

## 1 基本方針

### (1) 目標

当社は経営再建という目標を掲げ2021年10月に新体制となり、今年度がこの黒字化目標の最終年度となります。これは、長期的な成長と安定した収益の確保を目指すための重要なステップです。

### (2) 営業戦略

以下の営業戦略を展開し、黒字化を実現するための取組を進めます。

#### ア 新規顧客の獲得

市場調査と競争分析を通じ、新たな顧客層を特定し、ターゲティング広告やパートナーシップを活用して新規顧客の獲得を図ります。

#### イ 既存顧客のリテンション

顧客満足度向上のための取組やリピート購買促進策を展開し、既存顧客のロイヤリティを高めます。

#### ウ コスト削減と業務効率化

業務プロセスの見直しや効率化の推進、コスト削減の施策を徹底し、収益性を向上させるための基盤を整えます。

### (3) 事業理念

顧客のために～。

－お客様の役に立つことを考えよう－

地域のために～。

－交流・連携して、活性化へ－

未来のために～。

－持続可能な事業に取り組もう－

## 2 収支予算

(単位：千円)

	年間計	上期計	下期計
売上合計	220,000	124,700	95,300
入館料収入	30,000	16,700	13,300
宿泊収入	59,000	36,000	23,000
飲食収入（萬歳楽）	56,800	31,200	25,600
飲食収入（銀兵衛）	14,000	9,000	5,000
飲食収入（マルシェ・カフェ）	4,800	3,000	1,800
売店収入	39,300	20,400	18,900
ボディケア収入	3,250	1,750	1,500
製造収入	3,150	1,650	1,500
イベント収入	6,200	3,200	3,000
その他売上収入	3,500	1,800	1,700
売上原価	61,600	34,916	26,684
販売管理費	168,020	88,510	79,510
営業損益	▲ 9,620	1,274	▲ 10,894
経常損益	5,140	12,654	▲ 7,514

### 3 取組計画

黒字化の実現に向けた事業展開として、以下の取組を予定しております。

#### 年間実施予定事項

4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・じよんのびマルシェ営業再開</li> <li>・花いっぱいプロジェクト開始</li> <li>・GW「じよんのびWeek」開催</li> </ul>	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米バーガー選手権 2023 参画</li> <li>・狐の夜祭り参加</li> <li>・黒いちじくフェア開催</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GW「じよんのびWeek」開催</li> <li>・じよんのびファーム運営再開</li> <li>・馬で耕す田植え体験プラン実施</li> </ul>	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋祭り開催</li> <li>・イルミネーション点灯イベント開催</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒姫山ハイキングプラン販売開始</li> <li>・高柳産小麦 PR イベント開催</li> <li>・ホテル観賞プラン</li> <li>・「夏におすすめ！新メニュー対決」</li> </ul>	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスイベント開催</li> <li>・カウントダウン花火打ち上げ</li> <li>・年末年始オードブル販売</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクリングイベント 2023 開催</li> <li>・レンタサイクル開始</li> </ul>	1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・じよんのび村のお正月開催</li> <li>・現代版湯治宿泊プラン販売開始</li> <li>・こども旅行応援キャンペーン実施</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和っしょい！じよんのび夏祭り開催</li> <li>・じよんのびメロンフェア開催</li> </ul>	2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高柳雪まつりでの各種企画実施</li> <li>・雪国アクティビティ実施</li> <li>・恵方巻販売</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・稲刈り体験プラン実施</li> </ul>	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春空イベント 2024 開催</li> </ul>

(1) 休館日

2023年4月以降、営業日を増やします（火曜・水曜定休→水曜のみ定休／実施済み。）。

(2) 休憩室の充実化

仮眠スペース、ラウンジスペース、ワーケーションスペースを区別して設置し、それぞれの目的に合った御利用をしていただけるよう、リノベーション予定です。

(3) ワケーション事業

客室にワーキングスペースを設置します。客室で行うワーケーションプランを販売し、平日の客室を有効活用する「大自然×温泉×ワーケーション」をPR予定です。

(4) 縁側カフェ

現在の喫茶スペースから芝生エリアへ出られる導線を作り、芝生エリアを活用したオープンカフェへリノベーション予定です。

(5) ペット同伴コテージ

貸別荘7棟のうち2～3棟を、ペット同伴可能なコテージとして宿泊プランを造成予定です。

(6) 「銀兵衛」再オープン

4月29日(土)に「囲炉裏ダイニング銀兵衛」としてグランドオープンします(実施済み。)

(7) キャンプ場又はBBQ場の開設

貸別荘周りの芝生エリア又は車庫スペースにキャンプ場を設け、新規顧客を創出いたします。

(8) インバウンド

高柳地区の4事業者と協力してインバウンド施策を実施します。柏崎の海と山とで連携したインバウンド向けプランを造成予定です。

(9) 旅行会社(OTA含む。)との連携

企画ツアーとOTA販売強化により、首都圏からの集客増を目指します。

(10) 宿泊バスツアー

首都圏からの宿泊を伴うバスツアーの受入れを行います。

(11) 宿泊プランの造成

こども旅行や湯治プランは継続実施し、新規にワーケーションやハイキングの宿泊プランを造成します。また、三世代で宿泊や雪国体験を楽しめるプランも造成予定です。

(12) 新潟県立こども自然王国との連携強化

夏の共同大規模プロモーションを実施し、連携することで、ファミリー層の来館者増を目指します。

(13) サイクリング

昨年同様にサイクリングイベントを開催し、サイクリスト等の新規顧客獲得を狙います。また、「サイクリストに優しい宿」への登録を進めます(実施済み。)

(14) 月1回のイベントを実施

月替わりにイベントを実施し、引き続き、話題性を創出します。

(15) マルシェ・カフェ新商品

看板商品として、ジェラートを販売します。チョコレート、バニラ、いちご等の定番フレーバーのほか、じょんのびオリジナル「とうふミルク味」や「どぶろく味」等の変わり種も増やしていきます(実施済み。)

(16) ステージの活用

屋外ステージ部分を活用した音楽・トークライブなどのイベントを企画予定です。

(17) スキー宿泊パック

ガルルスキー場への往復シャトルバスを運行し、じょんのび村宿泊スキープランを造成予定です。

(18) 雪をいかした冬のコンテンツ開発

雪国ならではの生活、遊び、食事を取り入れたアクティビティプランを造成予定です。



令和4（2022）事業年度  
決算に関する書類



## 第3 2期営業報告

### 1 会社の業績

#### (1) 業績経過及び実績

令和4年度において、いまだ新型コロナウイルス感染症の感染状況に影響を受けた営業状態は続きましたが、社会経済も少しずつ改善の兆しが見られました。このような社会環境に大きく業績が左右されないように、当社は、以下の様々な取組を行ってまいりました。

##### ア 販売戦略の見直し

市場の変化や顧客のニーズに合わせて、販売戦略を見直し、より効果的な営業・広告活動を展開しました。

##### イ 商品・サービスの改善

顧客のフィードバックを受けて、商品やサービスの品質向上や新たな付加価値の提供に取り組みました。

##### ウ 生産効率化とコスト削減

生産プロセスの見直しや効率化の推進、コスト削減の取組を通じて、収益性を向上させるための努力を重ねました。

##### エ 体制確立と人員補充

来たる回復時に備えて、人員を強化し、補充いたしました。各部門責任の明確化と生産・サービス意識の向上に努めてまいりました。

以上の取組の成果により、当社の業績は回復しました。具体的な数値としては、総収入は1億9,467万円（前年比156%）となりました。しかしながら期初予算比では94%であり、かつ昨今の原油価格高騰などの影響でコスト増もあり、経常損益は▲538万円（前年▲2,541万円）となりました。

引き続き、市場環境の変化に敏感に対応し、お客様の期待に応えるための戦略的な取組を展開してまいります。より効果的なマーケティング施策や顧客満足度向上のための取組を通じ、持続的な成長を追求してまいります。

株主の皆様にはこの困難な時期にも支えていただき、心より感謝申し上げます。引き続き、御支援と御指導を賜りますようお願い申し上げます。

業績の詳細等は、次表以下に記載いたします。

## (2) 第32期実績

## ア 収支実績

(単位：千円)

	年間計	上期計	下期計
売上合計	167,837	92,629	75,207
入館料収入	22,970	12,025	10,945
宿泊収入	47,916	29,618	18,298
飲食収入	49,702	25,422	24,280
売店収入	28,347	14,262	14,086
ボディケア収入	2,816	1,412	1,403
その他収入	6,186	4,622	1,565
製造収入	2,355	1,194	1,161
イベント収入	7,545	4,076	3,469
売上原価	45,128	23,445	21,683
販売管理費	153,619	75,648	77,971
営業損益	▲ 30,910	▲ 6,463	▲ 24,447
経常損益	▲ 5,376	5,685	▲ 11,061
当期損益	▲ 5,666	5,685	▲ 11,351

(注意) 端数処理の関係で、数値が合わない場合があります。

## イ 利用者数 (宿泊)

	萬歳楽 (全13室)					ファームハウス (全7棟)				
	営業日数	利用可能室数	利用室数	稼働率	人数	営業日数	利用可能棟数	利用棟数	稼働率	人数
4月	18	234	120	51.28%	290	18	126	23	18.25%	152
5月	20	260	187	71.92%	474	20	140	44	31.43%	244
6月	15	195	142	72.82%	371	15	105	16	15.24%	81
7月	23	299	175	58.53%	469	23	161	53	32.92%	357
8月	26	338	232	68.64%	679	26	182	98	53.85%	587
9月	19	247	137	55.47%	331	19	133	43	32.33%	217
10月	23	299	187	62.54%	435	23	161	36	22.36%	195
11月	23	299	195	65.22%	433	23	161	27	16.77%	145
12月	21	273	126	46.15%	316	21	147	28	19.05%	183
1月	14	182	63	34.62%	160	6	42	9	21.43%	63
2月	12	156	87	55.77%	201	1	3	3	100.00%	18
3月	22	286	111	38.81%	287	13	91	9	9.89%	57
計	236	3,068	1,762	57.43%	4,446	208	1,452	389	26.79%	2,299

ウ 利用者数（施設）

（単位：人）

	施設利用計			入浴（楽寿の湯）			広間（やまどり）		
	今期	前期	前年度比	今期	前期	前年度比	今期	前期	前年度比
4月	5,627	4,456	126.28%	2,971	2,592	114.62%	1,045	613	170.47%
5月	10,784	6,161	175.04%	4,455	3,503	127.18%	1,985	825	240.61%
6月	6,511	3,799	171.39%	2,719	2,253	120.68%	1,129	503	224.45%
7月	8,803	5,238	168.06%	3,743	3,121	119.93%	1,468	679	216.20%
8月	9,960	5,518	180.50%	4,388	3,335	131.57%	1,820	732	248.63%
9月	8,208	3,091	265.55%	3,610	1,814	199.01%	1,306	418	312.44%
10月	9,459	5,812	162.75%	3,875	3,294	117.64%	1,561	845	184.73%
11月	7,438	6,161	120.73%	3,057	3,375	90.58%	1,418	864	164.12%
12月	5,942	5,295	112.22%	2,702	2,904	93.04%	1,082	488	221.72%
1月	6,362	5,063	125.66%	3,348	3,073	108.95%	1,253	672	186.46%
2月	6,223	3,908	159.24%	3,023	2,445	123.64%	1,175	481	244.28%
3月	6,543	4,935	132.58%	3,192	2,874	111.06%	1,303	692	188.29%
計	91,860	59,437	154.55%	41,083	34,583	118.80%	16,545	7,812	211.79%

	宴会			じよんのび横丁			カフェ・マルシェ		
	今期	前期	前年度比	今期	前期	前年度比	今期	前期	前年度比
4月	30	18	166.67%	1,326	1,233	107.54%	255	-	-
5月	36	22	163.64%	2,370	1,811	130.87%	1,938	-	-
6月	153	7	2185.71%	1,574	1,036	151.93%	936	-	-
7月	77	44	175.00%	1,817	1,394	130.34%	1,698	-	-
8月	44	6	733.33%	2,141	1,445	148.17%	1,567	-	-
9月	62	16	387.50%	1,893	843	224.56%	1,337	-	-
10月	152	29	524.14%	2,260	1,644	137.47%	1,611	-	-
11月	336	103	326.21%	2,043	1,819	112.31%	584	-	-
12月	223	251	88.84%	1,417	1,652	85.77%	518	-	-
1月	58	38	152.63%	1,218	1,280	95.16%	485	-	-
2月	9	10	90.00%	1,193	972	122.74%	823	-	-
3月	209	92	227.17%	1,422	1,277	111.35%	417	-	-
計	1,389	636	218.40%	20,674	16,406	126.01%	12,169	-	-

エ 参考（業績の推移）

（単位：千円）

区分	第23期	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期	第31期	第32期
	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
売上高	229,632	225,059	236,357	222,623	209,301	193,330	179,292	72,507	110,079	167,837
売上原価	85,623	86,330	86,747	84,698	82,113	75,291	70,235	22,871	33,591	45,128
売上総利益	144,009	138,730	149,609	137,926	127,188	118,039	109,057	49,637	76,488	122,709
販売管理費	146,303	150,402	152,245	151,197	145,794	136,126	136,888	78,011	116,199	153,619
営業損益	▲2,293	▲11,673	▲2,636	▲13,272	▲18,606	▲18,087	▲27,831	▲28,374	▲39,712	▲30,910
営業外損益	3,657	3,807	3,076	2,421	2,324	2,725	3,180	22,318	14,302	25,534
経常損益	1,364	▲7,866	440	▲10,850	▲16,282	▲15,361	▲24,651	▲6,056	▲25,409	▲5,376
当期損益	1,074	▲8,156	150	▲9,597	▲16,572	▲15,654	▲24,941	▲6,346	▲25,699	▲5,666

（注意）端数処理の関係で、数値が合わない場合があります。

## 2 会社の概況

### (1) 株式の状況

ア 会社が発行する株式の総数	2, 866株
イ 発行済株式の総数	1, 221株
ウ 当期末株主数	241人
エ 大株主	

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
柏崎市	666	54.55%
株式会社小林組	32	2.62%
株式会社村田組	23	1.88%
株式会社植木組	20	1.63%
えちご中越農業協同組合	17	1.39%
米山建設株式会社	17	1.39%
大高建設株式会社	17	1.39%
有限会社永井工務店	17	1.39%
石塚酒造株式会社	16	1.31%

### (2) 従業員の状況

業務	従業員数
フロント・施設管理	社員：2人 パート：19人
調理・フロア	社員：4人 パート：8人
売店・製造	社員：1人 パート：4人
人事労務・庶務	社員：2人
計	社員：9人 パート：31人

### (3) 取締役及び監査役

会社における地位	氏名	担当又は主な職業
代表取締役	吉村英治	株式会社じよんのび村協会常勤取締役
取締役	根来勇人	株式会社ワールドコンパス代表取締役
取締役	政金克芳	社会福祉法人柏崎刈羽福祉事業協会理事長
監査役	大倉正大	高柳地区連合会会長

### (4) 代表取締役に支払った報酬

区分	支給人数	支給額	摘要
	取締役	7,999,992円	代表取締役報酬
	計	7,999,992円	

### (5) 株主総会・取締役会

期日	議件等
株主総会 令和4年6月28日	1 第31期営業報告の件 2 第31期貸借対照表、損益計算書・株主資本等変動計算書承認の件 3 定款一部変更の件

期日	議 件 等
取締役会 令和4年5月2日	1 第31期決算概算報告 2 営業・業務報告
取締役会 令和4年6月10日	1 第31回定時株主総会議案の承認 2 株券名義変更の承認 3 営業・業務報告
取締役会 令和4年8月28日	1 支配人配属の承認 2 入湯料値上げの承認 3 営業・業務報告
取締役会 令和4年10月7日	1 育児・介護規定追加の件の承認 2 旅費規程・私有車業務使用規定の変更承認 3 営業・業務報告
取締役会 令和4年12月4日	1 冬季賞与支給の承認 2 営業・業務報告
取締役会 令和5年2月26日	1 第33期事業計画書の検討報告 2 営業・業務報告
取締役会 令和5年3月25日	1 就業規則変更の承認 2 営業・業務報告

(6) 営業施策

主要部門別に以下の施策を実施しました。

ア 日帰り温泉(入館料)

(ア) じゃらんクチコミ 温泉部門100点満点評価・道の駅温泉雑誌評価◎

「じゃらんクチコミ 90点以上！泊まって良かった宿 2022-2023 関東・東北版」に掲載されました。

「行って楽しい道の駅」編集者イチオシの見開き1ページに掲載されました。

(イ) 備品入替え(洗面器・椅子・マット等)

お客様が快適に利用できるよう、交換しました。

(ウ) 各種特典・割引施策の整理・見直し

割引や特典が多く、効果があまり見られないものなどを廃止しました。

(エ) 入湯料の値上げ(2022年10月以降実施)

イ 宿泊

(ア) 新システム導入

a Staysee(ステイシー)

予約管理や部屋割り、会計管理、集計などを一元管理することが可能となり、帳票機能で料理や清掃作業まで幅広く対応できます。

b Direct in(ダイレクトイン)

自社予約比率アップ&コスト削減・単価アップにつながるオプションの追加が可能になりました。

(イ) 各種キャンペーンの告知・運用

楽宿かしわざきキャンペーン・使っ得！にいがた県民割を活用し、独自の広告物を作成するなどして告知し、運用しました。

(ウ) 宿泊プランの設定

こども旅行応援キャンペーン・現代版湯治プランを実施しました。

(エ) ワークेशन事業

新潟県ワークेशन実証事業への参画を行いました。

(オ) 雪国ボランティア受入れ

約3年ぶりの受入れが実現しました。

ウ 飲食

(ア) 新メニュー開発

新たな仕入れ先を開拓するなどし、日帰り客向けの食事バリエーションを増やしました。(妻有ポーク使用メニュー・美雪ます使用メニュー・マーボー麺・豆腐フライ定食等)

(イ) 宴会・法要プランの設定

プラン設定がなく案内するスタッフによってばらつきが生じていたため、無料送迎の条件等細かく取り決めました。

(ウ) 日帰りバスツアー受入れ開始

大手旅行会社の募集型バスツアーにより、新潟市・仙台市・東京からの昼食・温泉立ち寄りツアーを受け入れました。

(エ) 夕食アップグレードプランの設定

カニ満喫プラン・刺身舟盛りオプションを販売し、単価アップにつなげました。

エ 売店

(ア) 新商品販売

無添加そば、雪国ハーブティー、八海山ビール等、柏崎に隣接している周辺地域の商品を増やしました。

(イ) オンライン販売スタート

BASE（無料オンラインショップ）にて、米・そば等のオンライン販売を開始しました。

(ウ) 農作物の販売

「<sup>ときな</sup>季菜市」が終了し、自社で農作物を仕入れて販売しました。あわせて、自社農園の「じよんのびファーム」「じよんのび田」で採れた米・野菜の直売も実施しました。

(エ) 在庫管理のシステム化

レジシステムを活用し、在庫管理をスムーズに行えるようになり、仕入価格改定・販売価格改定も素早く対応することが可能となりました。



オ イベント(企画・販促)等一覧

4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・じよんのびマルシェ新規オープン</li> <li>・期間限定豆腐フライ定食販売</li> <li>・花いっぱいプロジェクト開始</li> <li>・GW「じよんのび30祭」開催</li> </ul>	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美雪ます井販売開始</li> <li>・狐の夜祭り銀兵衛臨時営業</li> <li>・ワーケーション実証事業参画</li> <li>・サイクルイベント実施</li> <li>・GoTo み～そスタンプラリー参画</li> <li>・柏崎市秋の収穫祭出店</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GW「じよんのび30祭」開催</li> <li>・クラウドファンディング開始</li> <li>・じよんのびファーム運営開始</li> <li>・馬で耕す田植え体験プラン実施</li> <li>・新潟発日帰りバスツアー受入れ</li> </ul>	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸シェフとのコラボスイーツ販売開始</li> <li>・クールジャパン EXPO 出店</li> <li>・第二弾アーユルヴェーダハウス実施</li> <li>・館内 café みちくさ新規オープン</li> <li>・宿泊者「かに満喫プラン」販売開始</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒姫山ハイキングプラン販売開始</li> <li>・宿泊間際割引</li> <li>・電動キックボードレンタル開始</li> <li>・貸別荘エリアブナ林整備開始</li> </ul>	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NGT48 イルミネーション点灯イベント実施</li> <li>・「ひなた」ディナーショー実施</li> <li>・東京発バスツアー受入れ</li> <li>・カウントダウン花火打ち上げ</li> <li>・年末年始オードブル販売</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビアガーデン「ハワイフェア」開催</li> <li>・期間限定冷やし塩らーめん販売開始</li> <li>・妻有ポーク焼売定食販売開始</li> <li>・刺身定食発売</li> </ul>	1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・じよんのび村のお正月開催</li> <li>・柏崎刈羽いい湯巡りスタンプラリー参画</li> <li>・現代版湯治宿泊プラン販売開始</li> <li>・こども旅行応援キャンペーン実施</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和っしょい！じよんのび夏祭り開催</li> <li>・ビアガーデン「アジアンフェア」開催</li> <li>・アーユルヴェーダハウス実施</li> <li>・良寛八石茶豆ソフト期間限定販売</li> </ul>	2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雪国ボランティア受入れ</li> <li>・第二弾ワーケーション実証事業参画</li> <li>・伊勢屋コラボ商品販売(和菓子・抹茶)</li> <li>・高柳雪まつりでの各種企画実施</li> <li>・恵方巻販売</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・稲刈り体験プラン実施</li> <li>・スペイン料理店期間限定営業</li> <li>・ビアガーデン「地産地消フェア」開催</li> </ul>	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春の宴会プラン販売</li> </ul>



# 損益計算書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

(単位：円)

## 経常損益の部

【営業損益の部】		
【営業収益】		
売上高		167,836,590
【営業費用】		
【売上原価】		
期首商品棚卸高	2,373,257	
当期商品仕入高	45,402,187	
合計	<u>47,775,444</u>	
期末商品棚卸高	<u>▲ 2,647,867</u>	
売上原価		<u>45,127,577</u>
売上総利益		122,709,013
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		<u>153,618,898</u>
営業利益（損失）		<u>▲ 30,909,885</u>
【営業外損益の部】		
【営業外収益】		
受取利息	659	
受取配当金	450	
雑収入	<u>26,837,793</u>	
営業外収益合計		26,838,902
【営業外費用】		
支払利息	259,987	
雑損失	<u>1,045,341</u>	
営業外費用合計		<u>1,305,328</u>
経常利益（損失）		<u>▲ 5,376,311</u>
税引前当期純利益（損失）		<u>▲ 5,376,311</u>
法人税等充当金		<u>290,000</u>
当期純利益（損失）		<u>▲ 5,666,311</u>

# 販売管理費及び一般管理費内訳書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

(単位：円)

役員報酬	7,999,992
給料手当	29,475,820
賞与	220,000
雑給	26,481,417
法定福利費	7,397,899
厚生費	816,624
荷造発送費	986,437
広告宣伝費	4,014,856
交際費	1,003,697
会議費	51,914
旅費交通費	1,921,692
通信費	504,804
消耗品費	7,582,714
リネン費	3,663,837
電気料	18,262,365
水道料	2,285,251
燃料料	13,584,787
ガス料	2,813,811
車両費	1,475,654
事務用消耗品費	379,358
諸会費	227,300
支払手数料	5,083,369
新聞図書費	96,639
保守管理費	4,550,243
支払保険料	385,080
支払報酬	475,000
研修費	16,365
修繕費	781,229
減価償却費	1,814,330
地代家賃	21,364
賃借料	3,192,670
租税公課	255,634
雑費	1,722,455
委託料（ボディケア委託料含む。）	4,074,291
販売管理費及び一般管理費合計	153,618,898

# 株主資本等変動計算書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

(単位：円)

	株 主 資 本							純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
				別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	61,050,000	56,700,000	56,700,000	7,000,000	▲ 136,049,185	▲ 129,049,185	▲ 11,299,185	▲ 11,299,185
当期変動額								
当期純損益					▲ 5,666,311	▲ 5,666,311	▲ 5,666,311	▲ 5,666,311
当期変動額 合計					▲ 5,666,311	▲ 5,666,311	▲ 5,666,311	▲ 5,666,311
当期末残高	61,050,000	56,700,000	56,700,000	7,000,000	▲ 141,715,496	▲ 134,715,496	▲ 16,965,496	▲ 16,965,496

## 個別注記表

自 令和4年4月 1日  
至 令和5年3月31日

I この計算書は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

II 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法

2 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

法人税法の規定に基づく定率法

3 その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

4 その他の注記

有形固定資産の減価償却累計額 44,013,002円

III 株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度の末日における発行済み株式の数 1,221株